



鳥栖商進路室だより



進学状況(令和元年度)

商業高校といえば「就職」というイメージが強いかもしれませんが、今年度も約半数の生徒が進学しています。進学希望者は

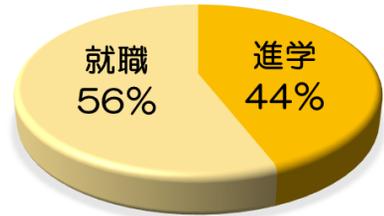
- ① 評定平均を上げること
- ② 資格を取得すること
- ③ 時間があれば課外活動に参加すること

などが大変重要です。評定平均が高く、高度な資格を取得していると指定校推薦を受験できる可能性が高くなりますし、専門学校や短期大学の場合、学費免除の制度を利用できることもあります。今年度は高度資格を持っていたおかげで50万円の免除を受けることができた生徒もいます。他にも勉強以外の課外活動が評価されることも多く、今のうちから地域活動や研修に参加してみましよう。

※課外活動の例としてビジネススクールや台湾研修、地域とつながる活動などです。

就職・進学の割合

(R2.1.17 現在)



進学先の割合



卒業生の「今」



歯科衛生士になるために、歯の治療法だけではなく、薬や臓器についてなど、幅広く学習に取り組んでいます。また、歯科医院でアルバイトをしながら将来のために経験値を増やしているところです。歯科衛生士にとってコミュニケーションは重要とされていますが、私はあまりコミュニケーションに対して苦手意識を持っていません。それは、高校時代ダンス部で活動したおかげだと思っています。また、国家資格を取得しなければ、歯科衛生士として働くことはできませんので、高校時代に検定合格に向けて努力した経験も生かせると思います。将来は患者様に寄り添える歯科衛生士になれるよう頑張ります。

平成30年度卒業

井上 真希(ダンス部 部長)
佐賀歯科衛生専門学校

● 2月の進路関連の予定

2月18日(火)

学年末考査(1・2年生) ~2/21まで

